



学校だより

白樺の学舎

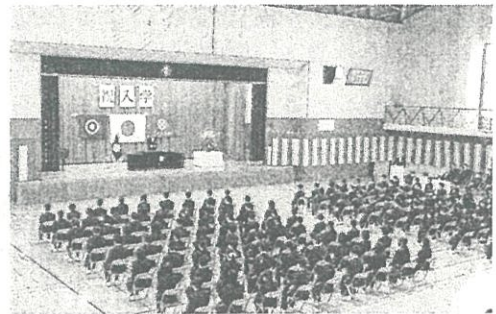
松本市立波田中学校 令和5年4月21日 NO.1

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます



例年よりも早い春の訪れに、校庭の桜が満開に咲き誇る4月6日（木）、令和5年度波田中学校入学式を行いました。保護者の方々にご参加いただき、温かな雰囲気の中挙行することができました。

143名の新入生の凛とした表情と姿勢は素晴らしく、一人一人の抱く希望や期待、やる気が感じられました。新入生のみなさんの活躍に大いに期待します！



～お世話になります～

みなさんこんにちは。私はこの度、伝統ある松本市立波田中学校の校長としてお世話になります、渡邊 享秀（わたなべ たかひで）と申します。出身は松本市です。県内の小中学校や高等学校に勤務してまいりました。波田中学校の生徒に出会えたことを大変嬉しく、またこれから共に学校生活を送ることを楽しみに思っています。この出会いを大切にしたいと思います。

全ての生徒のみなさんにとって安心・安全な学校を、そして一人ひとりが主人公となる学校を目指して精一杯取り組んでいきます。どうぞよろしく願いいたします。

「ひと足ひと足 山をも谷をも 踏み越えよ」 ～始業式講話より～

令和5年度
学校教育目標
「やかたづくり」
たくましき
かしこさ
やさしさ

「やかたづくり」。波田中学校の学校目標であるこの言葉を聞いた時、力強さを感じるとともに、覚えやすいよい学校目標だなと思いました。「やさしさ」「かしこさ」「たくましき」いずれもみなさんが今を、それから未来を幸せに生きていくために必要で大切なものです。素晴らしい学校目標です。これが、波田中学校の学校目標であることにぜひ誇りをもってください。

さて、この学校目標の「たくましき」に関わって、私から一つの言葉をみなさんに紹介したいと思います。それは、「ひと足ひと足、山をも谷をも踏み越えよ」という言葉です。これは、この学校にとって大変身近な人物が語った言葉です。実は本校の校歌の作詞者である西尾実先生(右写真)の言葉です。実先生が10歳の頃に、家のお使いでしょうか。わらじを履いて、山の中にある自分の家から約40km先にある町に向かいました。当然、足が棒のようになり心がくじけそうになったわけですが、そんな実少年にお父さんが諭したことを振り返って、この言葉を残されました。



この言葉は私たちの日々の生活、生き方にもつながると考えます。新年度スタートにあたり、先ほど作文発表をした2・3年生の代表生徒のようにみなさんも新たな決意をもったり、新たな目標を立てたりしたことと思います。しかし目標の実現はすぐにできるものでも、簡単にできるものでもないことはみなさんも承知のことと思います。苦手教科を克服する、テスト点を上げる、生活の改善を図る、部活動で技能を高めよい結果を残す、そして進路実現を果たす。目標を実現するには、それは、それは長い道のりがあって、しかも途中、辛くて苦しくて、くじけそうになったり、あきらめなくなったりする時がやってきます。まさに山あり谷ありです。そんな時に、ぜひこの「ひと足ひと足、山をも谷をも踏み越えよ」を思い出してもらえればと思います。

今日のひと足、明日のひと足、そのひと足が、たとえ小さな一歩であってもゆっくりであってもしっかりと歩いていくことで目的地にたどり着きます。自分のペースであわてずに歩いていけばよいのです。途中つらくなったり、くじけそうになったり、道に迷ったりすることもあります。そんな時はどうしたらよいのでしょうか。大丈夫です。みなさんと一緒に歩いてくれる仲間、一緒に他の道を探し、背中を押してくれるお家の方々、そして先生方がいます。

さあ、今日からひと足、ひと足、山をも谷をも踏み越えていきましょう。

<本年度お迎えした先生方の紹介>

氏名	担当教科等	前任校等
上原 慎吾先生	社会	佐久市立浅科中学校
上條 俊文先生	理科	新卒
小林 翔先生	国語	長野市立若穂中学校
小林 健矢先生	数学	木島平村立木島平中学校
藤原 賢志先生	数学	松本市立会田中学校
古畑 純子先生	英語	組合立鉢盛中学校
矢島 勤先生	数学・支援員	松本市立開成中学校
横山 文香先生	美術	安曇野市立堀金小学校
川上 陽先生	支援員（看護）	松本市立病院
中野沙耶佳先生	スクールカウンセラー	
Duncan McArthur 先生	ALT	
【松原分校の先生方】		
近藤 勇人先生	教頭	辰野町立辰野中学校
杉原 昭紀先生	英語	長野県松本筑摩高等学校
津金 和明先生	社会	松本市立信明中学校

保護者の皆様方には大変お世話になります。どうぞよろしくお願いたします。

波田中学校では、職員一同、生徒の安心安全な学校生活のために、さまざまな取組を行っています。非違行為防止として「スクールセクハラ」根絶もその一つです。お気づきのこと、心配なことがありましたら下記相談窓口までご連絡ください。

○校内相談窓口 保健室（西岡養護教諭）

○校外相談窓口 長野県学校生活相談センター 0120-07-8310 もしくは
長野県子ども支援センター 0800-800-8035

（文責：校長 渡邊 享秀）